

アンケート⇒長時間労働打開へ1歩前進

1162人のアンケートの声をもとに市教委との話し合いが進み始めました。

清瀬市では、今年度から産業医の予算が付き、教職員の健康を守る労働安全衛生法の具体化が1歩前進。

東久留米市教委は、「教職員の勤務実態・心身の健康状態の配慮は～管理職・教育委員会の責任である・・・」と回答。その具体化の話し合いが継続しています。

女性部主催

夏の民舞・リズム講座

日時:7月21日(日)9:15～受付

会場:小金井第三小学校 体育館

(東小金井駅北口5分)

講師:CHUさん 井上良江さん 木下淑江さん

※体育館履きをご用意ください。

午前・ヒップホップダンス「SPARK」 低学年向き

・アシピナー 低学年向き

・南中ソーラン 高学年向き

午後・ヒップホップダンス 高学年向き

「WHEN CAN I SEE YOU AGAIN」

・チャーピラサイ 低学年向き

・唐船ドロー 中学年以上

★中学校体育のダンスの授業にも使えます！

参加無料

「1日に11時間以上も学校で仕事しているのに、本当に大切なことに時間が使えません。」

「授業の準備の時間がほしい！」

ゆきとどいた教育を求める1162人の教職員の声

2015年6月 東久留米市教育委員会 東久留米市

2013年2月上旬に、次の3項目でアンケートを行いました。

- ① 最近の3日間の平均出勤時間と勤務時間を教えてください。
- ② 土日出勤の頻度は？ (よくある・時々ある・ほとんどない・ないの4択)
- ③ 教育行政に見直しを求めたいことや、き大切にしたいこと(自由意見)



このアンケートに9市の公立小中学校の1162人の教職員から回答が寄せられました。(内訳)

武蔵野市 112人	三鷹市 111人	小金井市 106人	小平市 107人	調布市 139人
狛江市 113人	清瀬市 109人	東久留米市 143人	西東京市 222人	988計 1162人

① 勤務時間・・・平日の校内での勤務時間(平均)は、11時間19分

② 土日出勤は よくある 344人(30%) ほとんどない 152人(13%)
時々ある 560人(48%) ない 107人(9%)

◆8割の教職員が土日出勤を(よく・時々)しています。

【考察】

1日に11時間19分、学校で仕事をしています。

参考までに、昨年10月に実施された全教職務随時抽出調査(1週間の生活時間を10分ごとに併走した詳細に記録)で9市の42人の勤務時間は11時間33分、休憩時間は7分、持ち帰り仕事が1時間59分でした。今回のアンケートと勤務時間はほぼ一致します。(差は14分)

超過勤務

1日3時間10分(休憩時間10分と計算)×22日 = 1か月で約70時間
これに持ち帰り仕事と休日出勤の仕事が加わります。持ち帰り仕事の時間を全教職員の半分と見ても月に22時間、これに土日出勤の時間を加えると、月に100時間を超える超過勤務です。これは厚生労働省の過労死ライン(月100時間)に相当します。

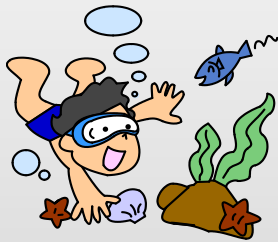
学校の教職員は月100時間の超過勤務という過労死ラインで働いています。健康で子どものために生き生きと働くためには、この長時間労働の打開は急務です。

1162人の教職員の声(自由意見欄より)

アンケートの中で多く意見が寄せられている言葉を取り出してみました。学校現場の声は、次の3項目にまとめられました。

1. 授業準備や子どもと向き合う時間が取れない実態を打開するために改善を望む内容

- ① 教育行政から抽出を求められる報告書類・アンケート・調査(意見数263)
・年次研修の報告書、初任研などの実施報告書、T・Tや少人数授業の時間報告。



夏休み! 職場で学習会を!

日頃は忙しくてなかなか集まれなくても、夏休みはゆっくりと語り合えるチャンスです!子どものこと 授業のこと 悩んで

いること困っていることを出し合って交流しましょう!組合ではみなさんの声を要求にし、子どもたちも教職員も生き生きできる学校を目指します。

・教職員勤務実態調査(1162人の声)もみなさんでぜひ読み合わせてください!

★学習会に取り組んだ分会へ後日、

援助金5000円が渡されます。

*分会長さんは 申請書を支部へ提出してください。

おいしいケーキやお茶など用意して、ゆったりした気持ちで職場のことを交流しようかな?レストランなど職場を離れて食事会を兼ねての学習交流もいいですね!!

